



学校トイレ事例

03

改修

愛知県豊川市

豊川市立西部中学校

みんなのトイレだけでなく
生徒の「選べる」が大切

これまで何度かご紹介している
豊川市立小中学校。

今回の西部中学校の1階トイレ
では、性的マイノリティにも配慮し
て、大便器のあるすべての場所に
フィッティングボードを設置して
います。みんなのトイレだけに設置
しても、使いづらい場面も考えら
れたからです。

どのトイレを使うかを選ぶのは
作る側ではなく、あくまで使う側。
実際に、着替えに困っているとい
う声もありました。豊川市では、今
まで男女共用トイレは小学校のト
イレ改修で設置してきましたが、
中学校でも設置を進めています。



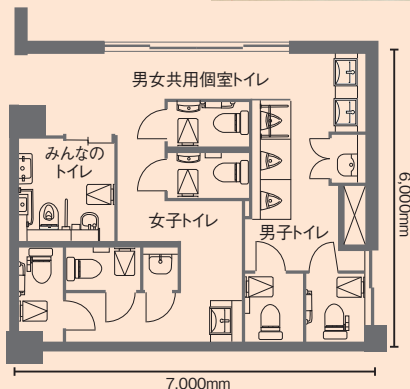
女子トイレ。温水洗浄便座を装
備した他、フィッティングボードも
設置。ブース内の設備は男女ト
イレとも共通仕様。



男女共用個室。手洗いを設置
した個室完結型で、着替えのた
めのフィッティングボードと大便
器下専用の防汚陶板を設置。

豊川市立西部中学校 DATA

名称：豊川市立西部中学校
所在地：愛知県豊川市国府町岡本24-2
生徒数：604名(2021年4月)
施主：豊川市
設計：サトウ設計室
施工：星野工務店
竣工年月：2020年8月
(改修)



1Fトイレ

車いす対応のみんなのトイレをはじめ、男女
共用個室トイレや女子トイレ、男子トイレな
ど、どこを取っても性的マイノリティだけに限
らず配慮が充実している。



洗面コーナーは自動水栓を採用。使用後に次亜塩素酸を含む水を洗面器の排水口にふきかける
機能つきのタイプで、排水口の汚れを抑制。



1階トイレ入り口。みんなのトイレだけでなく、どのコーナーも利用
する生徒の選択肢を増やすための配慮が行き届いている。



男子トイレ。小便器の床だけでなく、壁面にも汚れや臭いを抑える
陶板を設置。